

報道関係者各位

令和8年6月15日

「平時の耐震相談」から「震災時の安全確認」まで一貫サポート
羽曳野市が NPO 法人 LSO と住宅耐震化・災害支援に関する連携協定を締結
～市民の命を守る公的パートナーシップを確立～

羽曳野市は、令和8年6月19日（金）、既存住宅の耐震診断・改修において豊富な実績を持つ特定非営利活動法人「人・家・街 安全支援機構」〈略称 LSO〉と、「羽曳野市における住宅の耐震化促進及び災害時における被災建築物応急危険度判定等の協力に関する連携協定」を大阪府内で初めて締結いたします。



相次ぐ地震や、今後高い確率で発生が危惧される「南海トラフ巨大地震」への不安から、住まいの耐震化への関心が高まる一方、世間では悪質なリフォーム勧誘トラブルも後を絶ちません。今回の連携協定は LSO との協力により市民の皆様が特定の建築業者に偏らない「中立・公平な専門家」にいつでも安心して相談できる環境を守るためのものです。さらに、万が一の大震災発生時には、市職員による対応に加え、LSO に所属する建築士が有資格の「応急危険度判定員」として市の判定業務をバックアップする応援体制を整備。南海トラフ巨大地震をはじめとする大規模災害直後の混沌とした状況下でも、行政と民間が連携して、市民の皆様の家が「そのまま住み続けられるか」の安全確認を迅速に行えるよう備えることを目指します。

■開催概要

協定締結式会場：羽曳野市役所 本館3階

日程：令和8年6月19日 14時～14時30分（予定）

問合せ先：羽曳野市役所 都市開発部 建築住宅課 072-958-1111（内線 2273）

メールアドレス：kenchikujyutaku@city.habikino.lg.jp

NPO 法人<LSO>の概要

正式名称は、特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』内閣府認証（府国生 第 1747 号）

- 法人設立日：2004 年 6 月 16 日
- 所在地：大阪市北区梅田 2-5-5 横山ビル 8 階
- 事業内容：フォーラム・シンポジウム開催、出前講座、建築士向け講習会、耐震診断員派遣事業、相談窓口設置

NPO 法人<LSO>の実績

- 2005 年、第 1 回市民フォーラムの一環として「予想される巨大地震に備えて」というシンポジウムを開催。その後、大阪府や奈良県、兵庫県と連携し、約 20 年間にわたり、様々な市町村で耐震普及啓発に係る活動を 900 回以上開催
- 羽曳野市とは、2018 年より相談会と展示会を 9 回共催
- 2024 年、住生活月間における功労者表彰「国土交通大臣表彰」を受賞

